**作業**工程計画書（受講者配付用）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作業工程 | ポイント（留意事項等） | 参考資料（写真、図面等） |
| 準備 |  |  |
| １．仕様確認と作成する機能 |  |  |
| ２．GUI設計 |  |  |
| ３．イベントの割り付け |  |  |
| ４．コーディング |  |  |
| ５．動作確認 |  |  |

作業工程計画書(受講者配付用例)

作業工程計画書（模範解答例）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作業工程 | ポイント（留意事項等） | 参考資料（写真、図面等） |
| 準備 | 作業場所の確認  実習装置と開発環境の確認 |  |
| １．仕様確認と作成する機能 | 入力パラメータ  ・抵抗値  ・コンデンサ  表示機能  ・周波数特性の描画  ・カットオフ周波数の表示  ・理論値と実測値の比較  ファイル処理  ・画像保存 |  |
| ２．GUI設計 | 入力パラメータ  ・NumericUpdownで数値指定  ・ListBoxで単位指定  表示機能  ・Buttonで動作開始とする。  ・PictureBoxにグラフを描画（Graphクラスを使用）  ・カットオフ周波数、比較結果等はLabelを使用  ファイル処理  ・SaveFIleDialogクラスで名前を付けて保存 |  |
| ３．イベントの割り付け | GUIのコントロールにイベントを割り付ける  Form1：Clickイベント  SaveCSV：Clickイベント  SaveGraph：Clickイベント  InputNumberR：ValueChangedイベント  InputNumberC：ValueChangedイベント  ListPrefixR：SelectedValueChangedイベント  ListPrefixC：SelectedValueChangedイベント |  |
| ４．コーディング | 各イベントに処理を記述する。  プロシージャの実装を行なう。 |  |
| ５．動作確認 | 各機能の実装について仕様を満たしているか確認する。 |  |